

公益社団法人埼玉県社会福祉士会居住支援法人の活動

近年、住まいの課題を持つ方々が激増している。社会の高齢化、非正規雇用の拡大、地縁・血縁の希薄化、単身世帯の増加等などを背景とし、安定した住まいの確保に困難な事態が様々な局面で増加している。

他方、国交省や厚労省においても住宅セーフティネット法の改正やそれに伴う施策の試みが始まり、居住支援法人の増加傾向も見受けられるものの、社会のニーズに答えられる地平にはまだまだ達していない。この状況下で、では我々はどこに立ち、どこを目指すのか、を共に考えることができれば、との思いでこの研修会を企画した。

1. 日 程 2025年1月25日(土) 午後1時30分～4時40分
※受付は1時10分からです。
2. 場 所 ウエスタ川越第二・第三会議室
3. 受講対象者 自治体職員、不動産事業者、社会福祉士会会員
4. 会 費 1000円(学生と社会福祉士会会員は500円)
5. 定 員 50名
6. 参加申込 裏面参照

<研修プログラム>

1:30~1:35	開会挨拶 受託事業統括責任者 竹嶋紘
1:35~3:05	講演：公益社団法人埼玉県社会福祉士会居住支援法人の活動の歩み 事業責任者 多ヶ谷實 2つの事例から ○ 医療刑務所から出所して 多ヶ谷實 ○ 会社の倒産・自宅喪失から転宅へ 押田秀人(事業副責任者)
3:05~3:15	休憩
3:15~4:30	グループ討議(事例検討)及び発表 コーディネーター 受託事業副統括責任者 中村裕治 チューター 居住支援法人・住宅ソーシャルワーカーメンバー
4:30~4:40	振り返り 公益社団法人埼玉県社会福祉士会相談役 青木孝志

居住支援法人委員会研修2025.1.25 申込書

下記 URL から締切日（1月17日金曜日）までに、下記事務局宛てにお申込みください。

<https://forms.gle/jPrCoHmzJrppzCbb8>



※参加費は当日受付にてお支払ください。欠席の場合は事前に連絡をお願いいたします。

※定員を超え、受講が出来ない場合のみお断りの連絡をさせていただきます。

※**研修単位** 日本社会福祉士会生涯研修制度の単位は、「社会福祉士会が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修」の3時間分になります。

会場名 ウエスタ川越

会場住所 〒350-1124 川越市新宿町1-17-17

会場最寄駅 JR川越線東武東上線 川越駅 西口より徒歩5分

公益社団法人埼玉県社会福祉士会 事務局

〒338-0003 さいたま市中央区本町東1-2-5ベルメゾン小島103

電話：048-857-1717 FAX：048-857-9977

（当日のご連絡は080-9861-7863へ）